

Aグループ

理想的な市民像

地区のために積極的に参加（役員等）しよう！

地域の中での連携が取れないので、コミュニティ毎の行動に結びつかない

行政に何をしたいかを問うのではなく、自らが何をできるか考えるべき

海津市の現状

議員人数の適正化

議員は我々の代表だから施策で選ぶべきである

議員は職業化するのではなく、市民の指導者であるべき

自分の地区に対し、もっと勉強して暮らしやすいようにしよう！

権利より義務を重んじる市民像とは？

行政に関心を持つべき

議員の選出も無投票は議員を育てない

選挙は小選挙区でやって欲しい

開かれた議会

地域での説明、オープンな議会

議員個別の年間（月間）業務報告会義務

議会をチェックする機能が

行政へのチェックをどのように働きかけたか（仲良しクラブになっている）

必要な条例で完了、未完了のものは？

マニフェスト実行できなければ議員は辞めてもらう

議員は議案を自ら提案できる能力を養う事が重要です

議員は研究心と勉強が不足しているので自己啓発が必要

もっと開かれた議会にすべき
小中高の模擬議会も

議題を事前に市民に知らせる（事後ではなく）

公共の場所で常に議会の様子を見られるようにする

立法制定の効果は？

良き相談者であって欲しい

活動内容を市民に知らせよ！

議員の葬儀参列の習慣を改めて欲しい

行政

すべてにおいて公開、オープンな行政

市民との情報共有くみとりと説明

決定した内容の説明も大切

個人情報保護法が壁となって困っている事は？

行政は議会をないがしろにしている（議員に対する資料等提出がない）

旧来の行政の施策を踏襲するのではなく、一歩前へ踏み出すことが大切である

地区に出向いて定期的に座談会を持つ

メール配信サービス効果に期待

情報公開不十分

事業の規模・企画・計画・実行の段階で市民への情報公開

見切り発車的な行政は許せない

懇談会制度を見直すこと

信用される行政として住民の信頼に応えて欲しい

市民参加に困っている事は？

行政からみた望ましい市民像とは？

広報活動を工夫して広く市民に知らせる努力が必要

全戸にネット環境を作ってはどうか

市民に対して説明責任を果たしてほしい

市民に対して行政の都合が良い話だけをする事なく問題を知らせてほしい

市民から意見を聴く制度をつくる

窓口

市の職員自体が海津市に住もうとしない

各部署の担当者の転勤が速すぎて仕事の流れが遅れる

職員の雇用（アワーレート）コスト意識は？

同課内で個々の対応の仕方が違うので統一すべきである

議員は市民の代表であり代弁者である事を自覚すべき

地区のリーダーとしての信頼が欲しい

財政問題

対策の課題

大きな財政支出のある計画は事前に市民の意見を聞く事

ホームページの更新が細部に渡っていない

財政の健全化に努力すべき

ホームページ、メール等、市民にもっとアピールして理解してもらえるように

財政状況悪化の認識があまいのでは